

INFORMATION

大学教員のためのFD研修会(ワークショップ)

この研修会は、日本教育工学会がこれまでの知見を活用し、大学教育の授業改善や教員の授業力向上へ寄与しようと、2008年度から実施されているものです。大学教員や大学教員を目指す学生などを対象としています。本研修会の修了要件を満たした方には学会より認定書を発行し、本研修を修了したことを証明します。

▶ テーマ

大学授業デザインの方法——1コマの授業からシラバスまで

参加者それぞれが授業実践事例を持ち寄り、ワークショップ形式で行います。授業のデザインに関する問題意識の明確化、授業のデザインに関する情報・課題の共有などから議論を始め、「何を誰に教えようとしているのか」「どんな方法で教えるのか」「続けたい点・変えたい点は何か」などをグループで議論しながら授業の改善案を考えていきます。

今回も事前学習用コンテンツを用意し、e-ラーニングと対面研修の組み合わせにより行うことで、当日の活動はご要望が多かった参加度を高めた構成(反転研修)にします。

▶ 日時

2019年3月4日(月)13:00～17:45

▶ 会場

東京理科大学 神楽坂キャンパス 11号館2階 11-6教室(東京都新宿区)

▶ 定員

30名(申し込み着順で、定員になり次第、締め切り)

▶ 参加費

2,000円(学会員)、3,000円(学会員以外)

▶ 申し込み方法

【会員の方】

『会員専用ページ』(https://www.jset.gr.jp/pg/member_s/login.php?err_code=2)から申し込みをお願いいたします。「入金確認・支払」メニューから、「事前申込項目」の、「2018年度大学教員のためのFD研修会」の該当項目をチェックの上、下にある支払い方法「郵便振替/オンライン」のボタンを押し、指示にしたがってください。

【非会員の方】

『申し込みページ』(<https://www.jset.gr.jp/collection/index.php>)から申し込みをお願いします。「大学教員のためのFD研修会」メニューから、「2018年度 大学教員のためのFD研修会」をクリックしてください。

▶ 参加にあたり準備いただくもの

高等教育機関において授業実践を行っている参加者は、自分の授業のシラバス、授業資料(スライド、プリント、板書ノートなど)など、授業に関する資料6部を持参してください。学生などでまだ高等教育機関において授業実践を行っていない

い、もしくは今後実施する予定の参加者は、実施することを想定した授業デザインに関する資料6部を持参してください。

▶ 問い合わせ先

森幹彦 fd-staff@jset.ne.jp

大学教育改革フォーラムin東海2019

▶ 日時:2019年3月9日(土)10:00～16:45

▶ 会場:名城大学(ナゴヤドーム前キャンパス南館)(愛知県名古屋市)

▶ 参加費:1,000円(学生無料)

▶ プログラム:

基調講演「今、大学の組織力が問われる——教育の質保証と教職員能力開発」中井俊樹(愛媛大学教育・学生支援機構教授)/ポスターセッション

分科会第I部 「学生支援 発達障害およびその特性のある学生への支援体制に関する現状と課題(第2弾)——理解と支援」「アクティブラーニングと学修成果の見える化:主体的・対話的で深いよりよい学びのために」「危機管理 いま、なぜ防災か——防災教育を通じて、学生とともに考える自主防災」「若手教職員」

分科会第II部 「高大接続——入試改革への取組事例と高校現場から見た高大接続」「社会人の学び直し/リカレント教育——地域市民の学び直しの現状を知る:大学にできることはなにか」「IR 教学IRを教職協働の視点から考える——より円滑にIRによるPDCAを進めるには?——」「組織マネジメント 実務の視点からみた大学改革の現状と課題——ミドルキーパーソン(大学改革の推進役を担う実務担当者)の果たす役割とは」

▶ 申し込み方法: 特設サイト<https://sites.google.com/view/tokaiforum2019/> の申し込みフォームからお申し込みください。

▶ 問い合わせ先: 大学教育改革フォーラムin東海2019事務局

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学高等教育研究センター内

E-mail: tokaiforumstaff@gmail.com